

2007年1月17日
株式会社リクルート

既卒者 OK の2007年4月入社希望者向け就職情報サイト 『卒業してからの就職』1月17日(水)オープン

株式会社リクルート(本社:東京都中央区、代表取締役社長兼CEO:柏木斉、以下リクルート)は、2007年1月17日(水)より新たに、若年の未就業者を主な対象とする、2007年4月入社の新卒採用時に既卒者を対象者に含む企業情報を限定して紹介した就職支援サイト『リクナビ 卒業してからの就職』(<http://www.sotsugyo-shushoku.com/>)を開始いたします。

※サービス期間は2007年1月17日~2007年3月31日を予定。

■ サービス開始の背景と目的

好景気をうけ、約10年に及ぶ採用抑制によって生じた人員構成の歪みの解消や、団塊世代の大量退職による人員不足を補うために、企業の新卒意欲は高まりをみせています。新卒の求人数は急激に増加し、2007年度卒業予定者への求人総数はバブル期並となっています。それにより、卒業年度が数年ずれるだけで学生にとっての就職活動環境がまったく異なるといった状況が生まれています。

また、日本では卒業と同時に入社する新卒採用が一般化しているため、未経験の若年採用は全て新卒採用にて実施される場合が多く、学生にとっては、一度学校を卒業してしまうと就職が困難になるという状況にありました。

今回のサービスでは、既卒者を2007年4月入社で受け入れる企業を限定して紹介し、既卒者の就業率の向上を目指します。また、同時に新卒採用戦線の激化により、採用難になっている企業への新卒採用支援を行います。

■ 「リクナビ卒業してからの就職」の特徴

- ・07年3月以前の卒業者を対象に含む新卒採用情報を限定して掲載。
- ・業種や職種だけではなく仕事選び、会社選びを可能にするため「書類選考ナシ! 応募者全員面接します」「いきなり最終面接! 一次選考から社長が面談します」などの特集を設置。



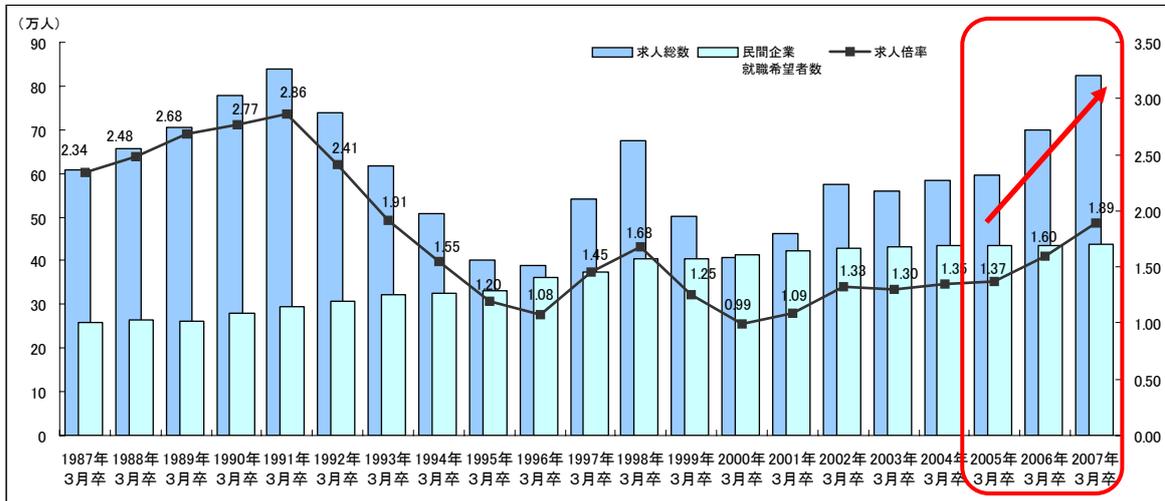
【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit.jp/support/inquiry_press.html

■参考

●急激な新卒求人総数の増加について

求人総数・民間企業就職希望者数・大卒求人倍率は、1991 年をピークに求人倍率は下降していったが、07 年には、バブル期並の求人総数に回復。



	1987年 3月卒	1988年 3月卒	1989年 3月卒	1990年 3月卒	1991年 3月卒	1992年 3月卒	1993年 3月卒	1994年 3月卒	1995年 3月卒	1996年 3月卒	1997年 3月卒
求人倍率	2.34倍	2.48倍	2.68倍	2.77倍	2.86倍	2.41倍	1.91倍	1.55倍	1.20倍	1.08倍	1.45倍
求人総数	608,000人	655,700人	704,100人	779,200人	840,400人	738,100人	617,000人	507,200人	400,400人	390,700人	541,500人
民間企業 就職希望者数	259,500人	264,600人	262,800人	281,000人	293,800人	306,200人	323,200人	326,500人	332,800人	362,200人	373,800人

	1998年 3月卒	1999年 3月卒	2000年 3月卒	2001年 3月卒	2002年 3月卒	2003年 3月卒	2004年 3月卒	2005年 3月卒	2006年 3月卒	2007年 3月卒
求人倍率	1.68倍	1.25倍	0.99倍	1.09倍	1.33倍	1.30倍	1.35倍	1.37倍	1.60倍	1.89倍 対前年 伸率
求人総数	675,200人	502,400人	407,800人	461,600人	573,400人	560,100人	583,600人	596,900人	698,800人	825,000人 +18.1%
民間企業 就職希望者数	403,000人	403,500人	412,300人	422,000人	430,200人	430,800人	433,700人	435,100人	436,300人	436,900人 +0.1%

出典:リクルートワークス研究所「第 23 回ワークス大卒求人倍率調査(2007 年卒)」